

PSF 換気ライト
Pendant Style Fan

K-EN844 / K-EN854 K-LU01

組立・取付説明書

取り付け・組み立ての前に、ファンユニット「K-FU02」が天井部の取付位置に取り付いていることを確認してください。

もくじ

安全上のご注意	2 ~ 3
取り付け上のお願い	4
取り付け前の調査と準備	4
各部のなまえ	5
付属品	5
製品寸法図	6
フードの組み立て・取り付け	6 ~ 11
パネル・ダクト・付属品の準備	7
フードの組み立て	7 ~ 9
ファンユニットへの取り付け	9 ~ 11
照明器具の取り付け	11 ~ 14
照明器具の位置調整とコードの配線	12 ~ 14
本体力バー・フィルター・整流板の取り付け	14 ~ 15
試運転	16
お客様への説明	16

販売店・工事店様へ：
この組立・取付説明書は取り付け後、施工様へ必ずお渡しください。

取り付け前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、
正しく取り付けをおこなってください。

1P03 1881



* 1 P 0 3 1 8 8 1 *

■ 安全上のご注意

- 取り付けの前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けをおこなってください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しく取り付け、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。



注意：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

絵表示の例



記号は行為を禁止する内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

⚠ 警告

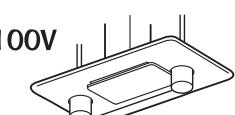


- 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造をしないこと
発火・感電したり、異常動作してけがをすることがあります

分解・修理・改造禁止



- 交流 100V 以外では使用しないこと
火災・感電の原因になります



- 換気ライトの壁への埋め込みはしないこと
漏電した場合、発火することがあります

埋込禁止



- 排気工事をされる場合は建築基準法（同施行令）および消防法などの関連法規に従つて法的有資格者が工事をおこなうこと
火災などの原因になります

取付注意



取付注意

- 配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従つて法的有資格者が工事をおこなうこと
誤った配線工事は感電や火災の原因になります



取付注意

- メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないよう取り付けること
漏電した場合、発火したり感電することがあります



取付注意

- 換気ライトと可燃物との間は 10cm 以上離すか、不燃材料を使用して可燃物を覆うこと
火災などの原因になります
詳しくは所轄の消防署に問い合わせてください

■ 安全上のご注意(続き)

⚠ 警告



取付注意



アース確認

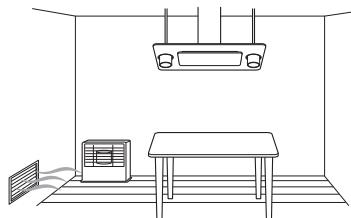
- 換気ライトは、薄板の金属部（壁内ラス網など）と接触しないよう取り付けること
漏電した場合、発火するおそれがあります

- アースを確実に取り付けること
故障や漏電のときに感電するおそれがあります
アースの取り付けは販売店にご相談ください
アースを取り付けないと製品に帯電している電気を感じる場合があります



取付注意

- 自然排気型のストーブを使用するときは、空気の取入口（給気口）により十分給気される配慮をすること
排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすおそれがあります



⚠ 注意



使用禁止

- 浴室など湿気の多い場所では絶対に使わないこと（浴室用換気扇をお使いください。）
感電および故障の原因になります



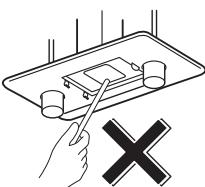
取付禁止

- 周囲温度が40°C以上になるところには取り付けないこと
火災・故障の原因になります



接触禁止

- 運転中は指や物を絶対に入れないこと
けがをするおそれがあります



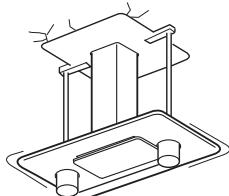
使用禁止

- キッチン用レンジフードとして使用しないこと
火災・故障の原因になります



取付注意

- 換気ライトの取り付けは十分強度のあるところを選んで確実におこなうこと
落下によりけがをするおそれがあります



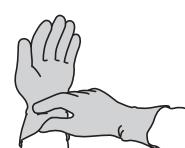
取付注意

- 部品の取り付けは確実におこなうこと
落下によりけがをするおそれがあります



手袋をする

- 取り扱いの際は必ず厚手の手袋をすること
鋼板の切り口や角でけがをするおそれがあります

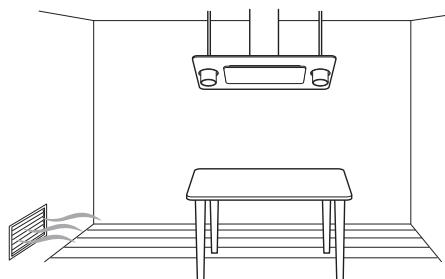


取り付け上のお願い

- 屋外壁面の排気出口に取り付けるベントキャップまたはパイプフードの通気抵抗は 50Pa 時 200m³/h 以上とのものをご使用ください。
防虫網付きのものは目詰まりして排気性能が低下する場合がありますので使用しないでください。
- 製品仕様を改造してのご使用は絶対におやめください。
- 本製品はダイニング用換気ライトであり、キッチン用レンジフードではありません。キッチンでのレンジフードとしての使用は絶対にしないでください。

● 部屋の扉や窓からの風が強い場合には、横風等の影響で煙の捕集性能が悪くなる場合があります。その場合、部屋の全体換気のために他の換気扇と併用していただければ、より優れた換気ができます。

- 建物が密閉されている場合は必ず、約 400cm² 程度の空気取入口を設けてください。



取り付け前の調査と準備

注意

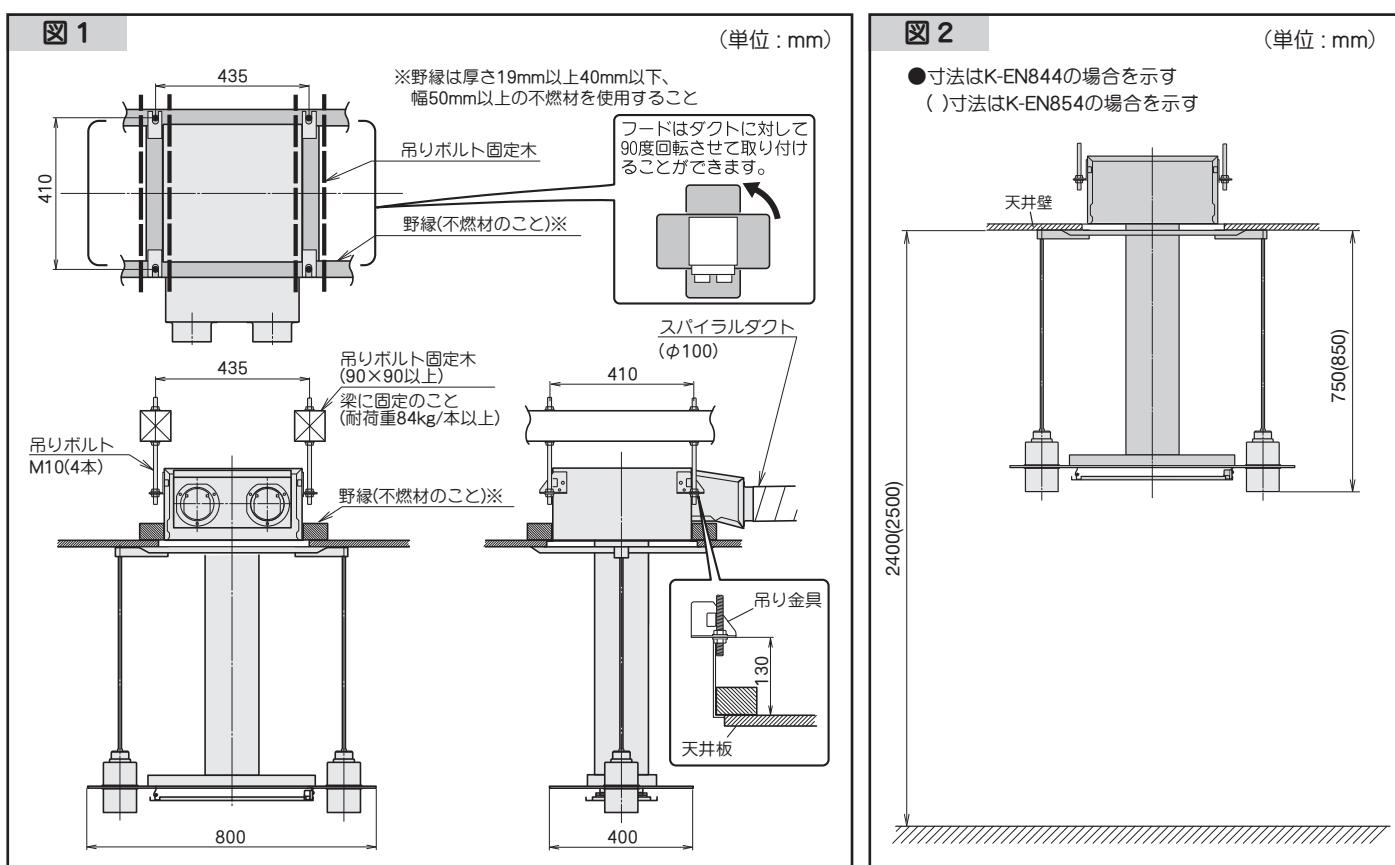


- 取り付けの前に、ファンユニットが「K-FU02」であることを確認すること

取付注意

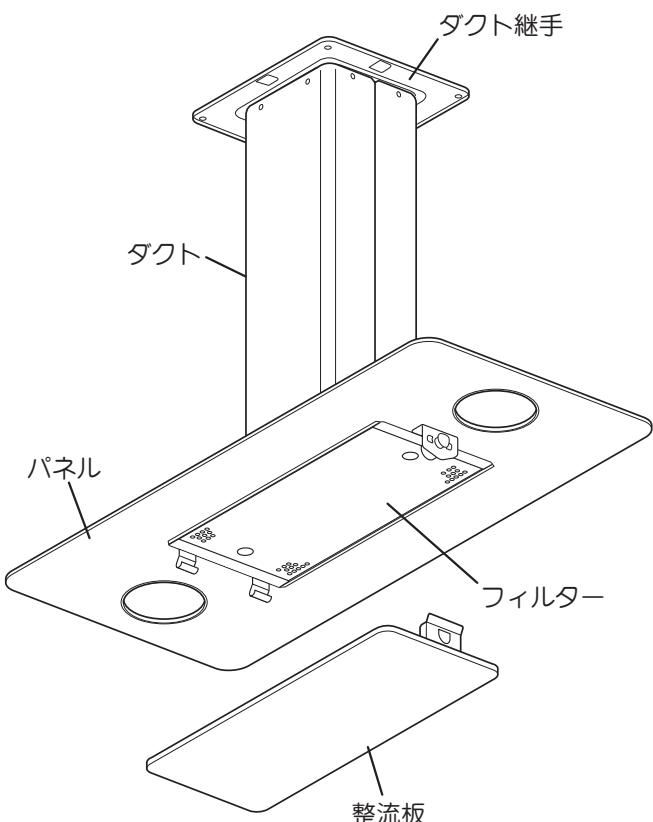
標準取付寸法（例）

図 2 参照

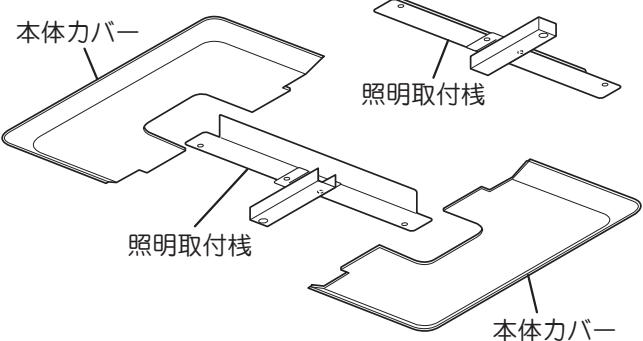


各部のなまえ

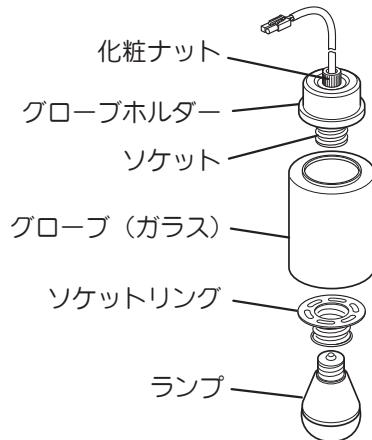
フード「K-EN844/K-EN854」



フード「K-EN844/K-EN854」



照明ユニット [K-LU01 : 別売品]

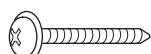


付属品



取付ねじ (M5 × 10)
8 本

ダクトとダクト継手の固定に使います。



座付ねじ (φ 5.1 × 45)
8 本

照明取付桿の固定に使います。



取付ねじ (M4 × 8)
4 本

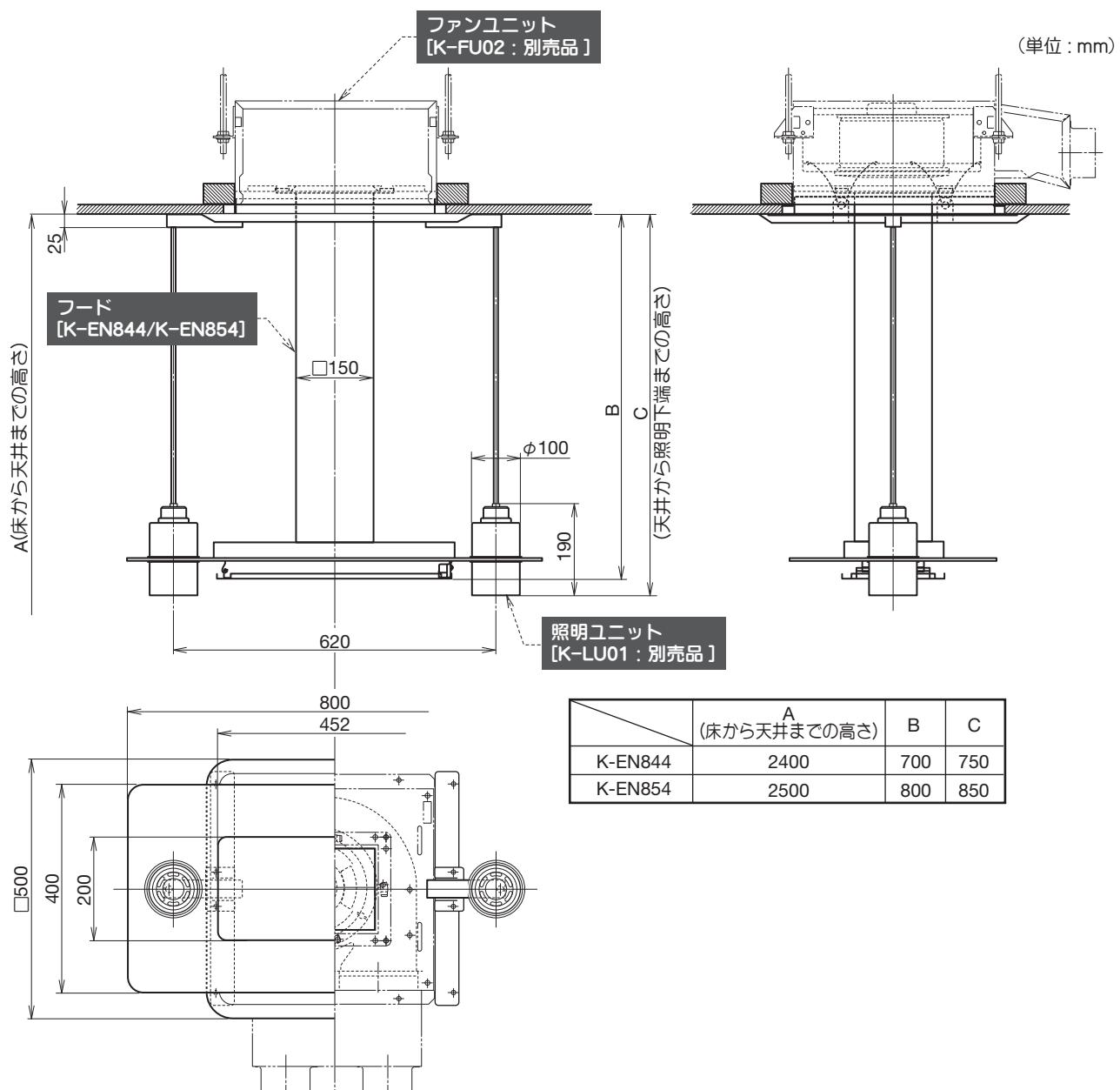
パネルとダクトの固定に使います。



コードクランプ
1 個

照明コードの固定に使います。

製品寸法図



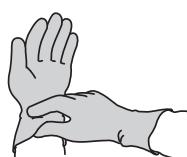
フードの組み立て・取り付け

⚠ 注意



- 取り扱いの際は必ず厚手の手袋をすること
鋼板の切り口や角でけがをするおそれがあります

手袋をする



■ フードの組み立て・取り付け(続き)

パネル・ダクト・付属品の準備

梱包箱からパネル、ダクト、照明器具一式、取付ねじおよび本体力バー等の付属品を取り出して不足がないかを確認します。

フードの組み立て

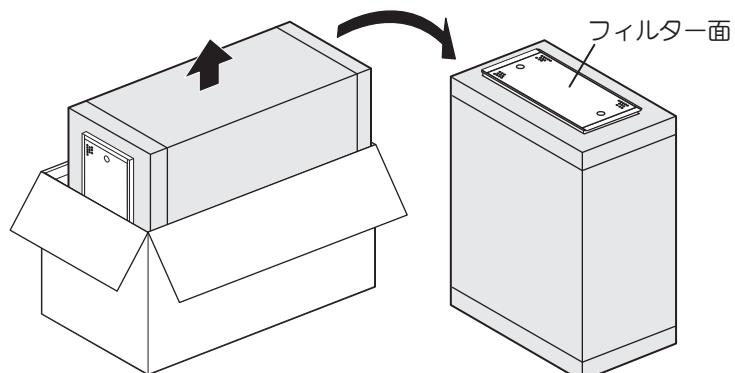
ダクト・パネル・ダクト継手の順番に、フードを組み立てます。

本体および床にキズをつけないため、必ずシートを敷いた上に梱包材を置き、梱包材を利用して組立作業をおこなってください。

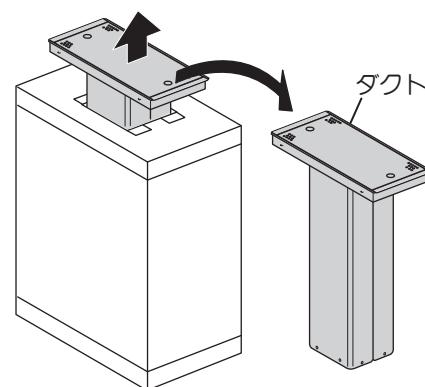
※ ダクトの梱包材は作業終了まで捨てないでください。

1 ダクトの取り出し

- 1) ダクトを梱包箱から梱包材ごと取り出し、フィルター面を上にして置きます。

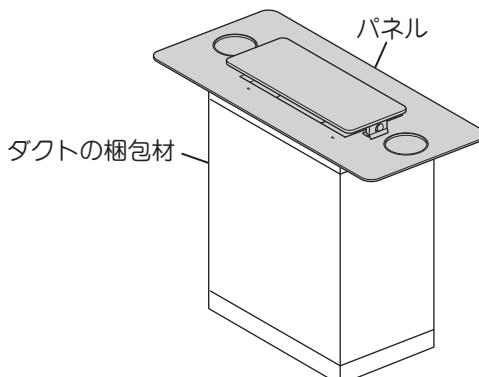


- 2) 梱包材からダクトを抜き取ります。



2 パネルの設置

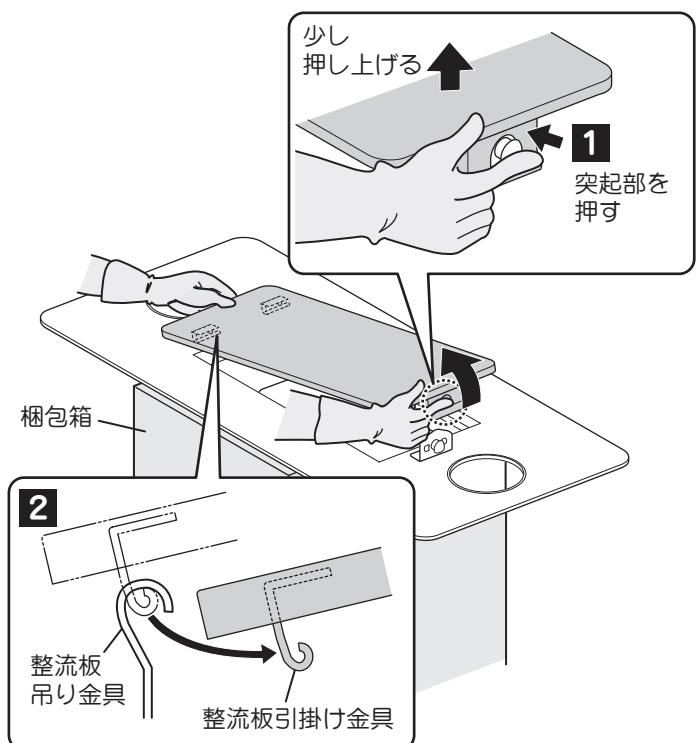
- 梱包箱からパネルを取り出し、ダクトの梱包材の上に置きます。



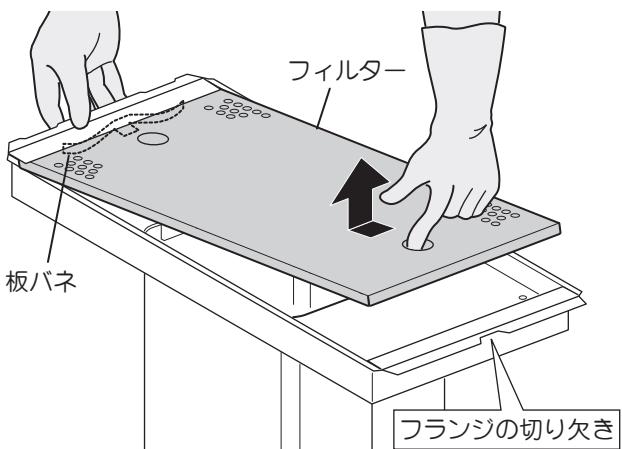
■ フードの組み立て・取り付け(続き)

3 整流板・フィルターの取りはずし

- 1) 整流板を固定している突起部を押しながら突起部から整流板をはずし、反対側の整流板吊り金具から整流板引掛け金具をはずしてフードから取りはずします。



- 2) フランジに切り欠きがある方のフィルターの丸穴に指を入れ、反対側へ押しながら持ち上げてはずします。

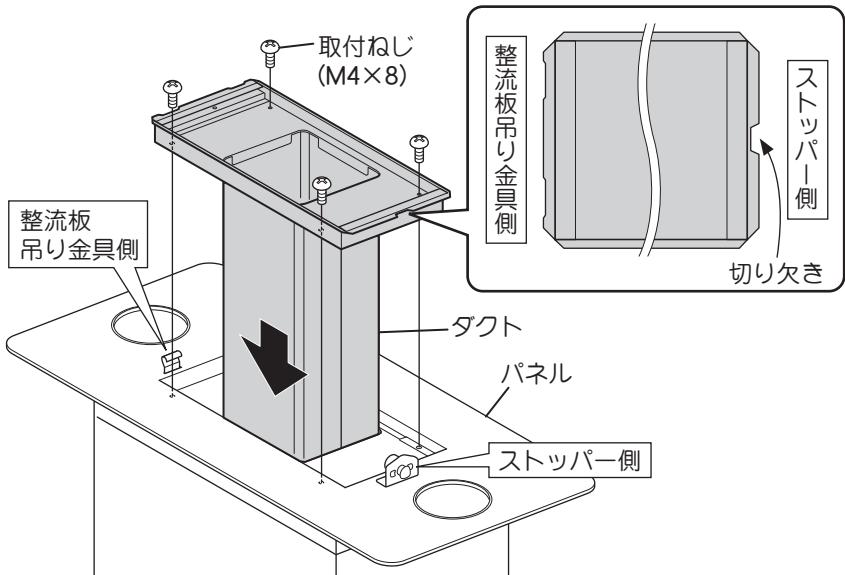


4 ダクトへのパネル・ダクト継手の固定

- 1) ダクトとパネルを付属品の取付ねじ(M4×8) 4本でしっかりと固定します。

お願い

ダクトを挿入する前に切り欠きとストップバーの位置を確認してください。反対に挿入すると取り付けません。



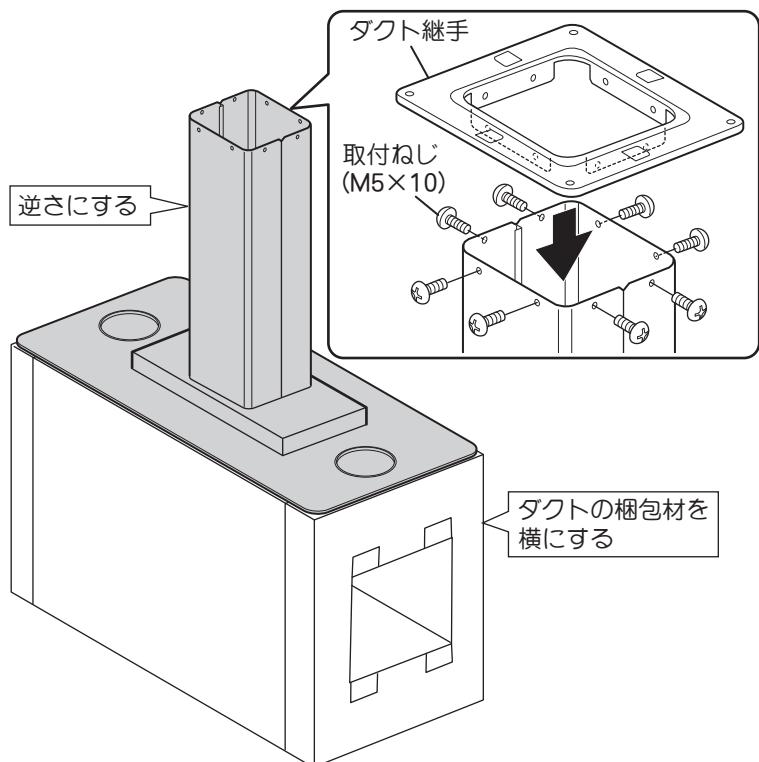
フードの組み立て・取り付け(続き)

2) ダクトの梱包材を横にして、その上に組み立てた製品を逆さにして置きます。

3) 付属品の取付ねじ(M5×10) 8本でダクト上部にダクト継手をしっかりと固定します。

お願い

逆さにした製品は床などの硬い場所に直接置かないでください。金具が変形するおそれがあります。



ファンユニットへの取り付け

設置されているファンユニットへフードを取り付けます。

※ ブレーカーが「切」になっていることを確認してください。

1 ダクト上ふたの向きを確認する

ダクト上ふたに付いているコードクリップ2個が、パネルの長手方向となることを確認してください。

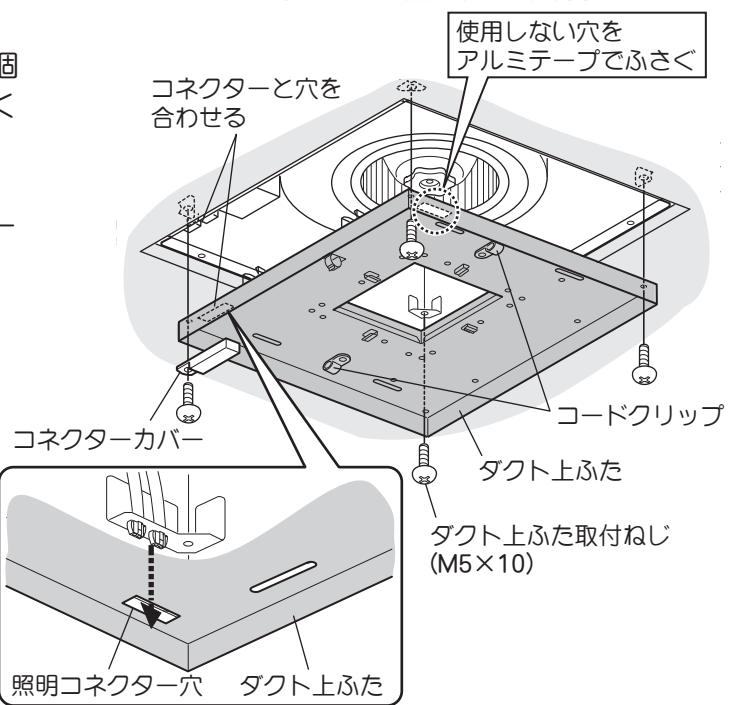
確認後、上ふたに共じめされているコネクターカバーを取りはずします。

※ コネクターカバーは不要になるので、廃棄してください。

上ふたの向きが違う場合は、上ふた四隅の取付ねじをはずし、上ふたの向きを変えて取り付け直してください。

その際、ファンユニットのコネクターと上ふたの照明コネクター穴が合うようにしてください。

※ 取付ねじを紛失しないようにご注意ください。



フードの組み立て・取り付け(続き)

2 照明取付桟の取り付け

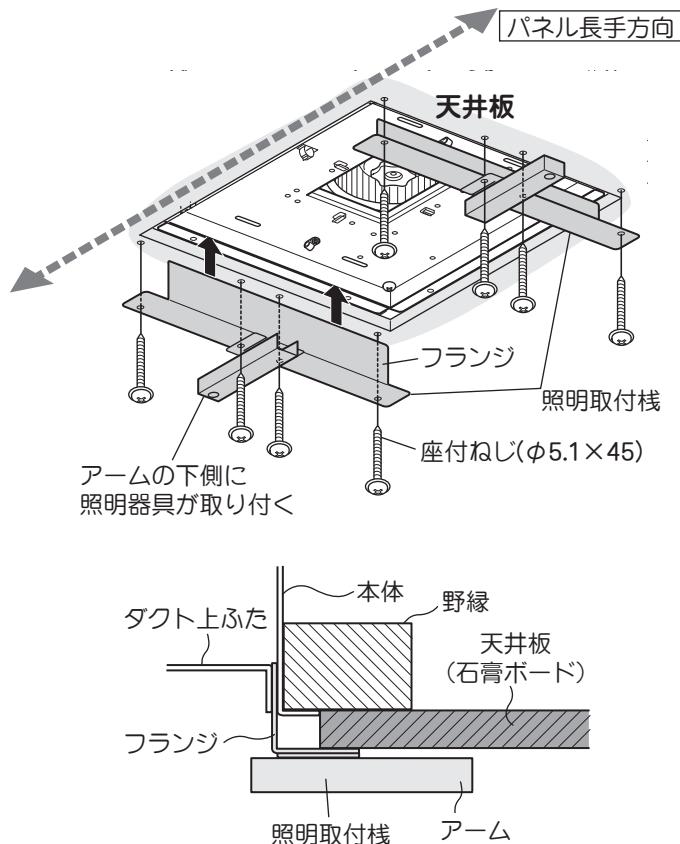
お願い

フードの取り付け向きを確認し、照明取付桟の取付アームとパネルの長手方向が平行となるように取り付けてください。

照明取付桟のフランジをダクト上ふたとファンユニットのすきま部分に差し込み、付属品の座付ねじ($\phi 5.1 \times 45$)各4本で天井(補強桟、野縁等)に取り付けます。

照明取付桟と天井板とのすきまができるないように取り付けてください。

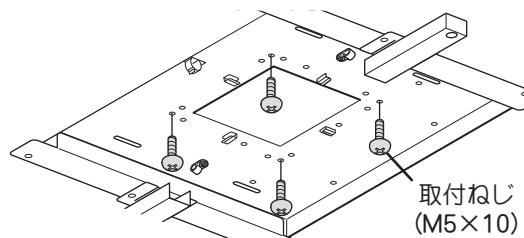
※ ダクト上ふたとファンユニットにすきまがない場合は、ダクト上ふたを固定している取付ねじをゆるめて取り付けてください
(ゆるめたねじは作業後しっかりとしめ付けてください)。



3 フードの取り付け

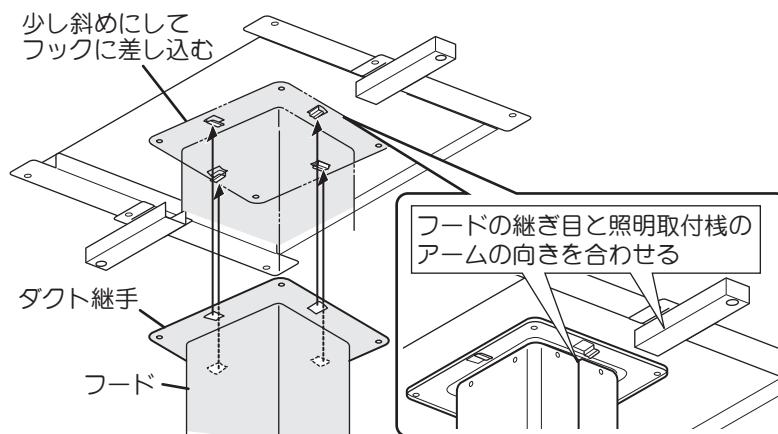
- 1) ダクト上ふたについている取付ねじ(M5 × 10) 4本をはずします。

※はずしたねじは後で使用しますので、なくさないようご注意ください。



- 2) ダクト継手の取付穴4ヶ所をダクト上ふたのツメに引っ掛け、反時計方向へ止まるまで回します。

※ 照明取付桟の向きとパネルの長手方向が平行になるように取り付けます。

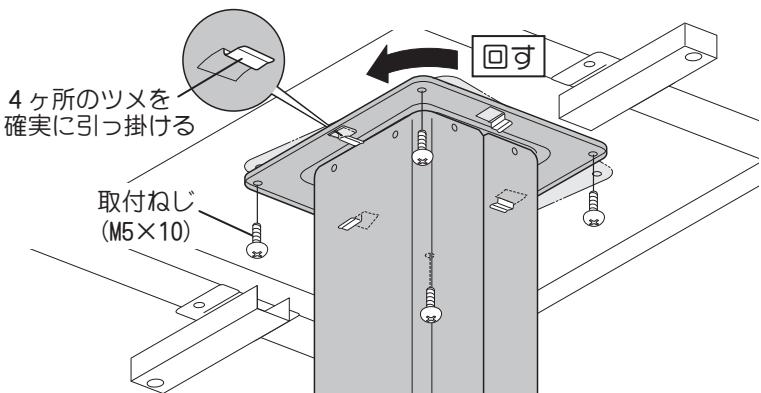


■ フードの組み立て・取り付け(続き)

- 3) 1) ではずした取付ねじ(M5×10)
4本でしっかりと固定してください。

お願い

ねじをしめ付ける際には、インパクト
ドライバー等は使用しないでください。
ねじ部が破損するおそれがあります。



■ 照明器具の取り付け

⚠ 注意



取付注意

- ランプは無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃
を加えないこと
落下によりけがをするおそれがあります



取付注意

- グローブおよびランプの着脱は両手で静かにおこない、
取り付けは確実におこなうこと
落下によりけがをするおそれがあります



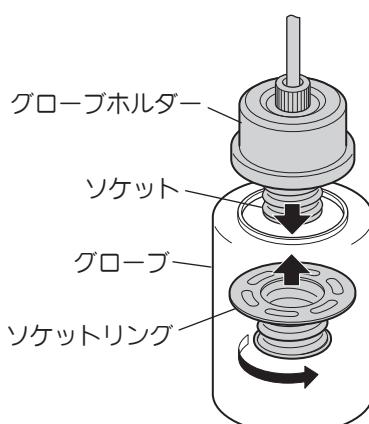
取付注意

- グローブの取付位置は、指示された高さに確実に取り付け
ること
低い位置に取り付けると、整流板を取りはずす際に接触し、
けがをするおそれがあります

照明器具は左右2本使用します。取付方法は左右とも同じです。

- 1) 照明器具が入っている梱包箱を開け、各部品を取り出します。

- 2) グローブをグローブホルダーにはめ込み、ソケットリングで締め付けます。

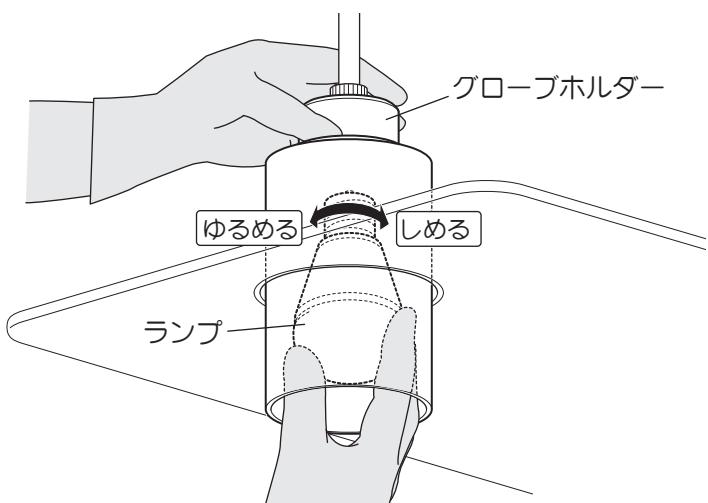


■ 照明器具の取り付け(続き)

- 3) 付属のランプをグローブホルダーに取り付けます。

お願い

必ず付属のランプを取り付けてください。

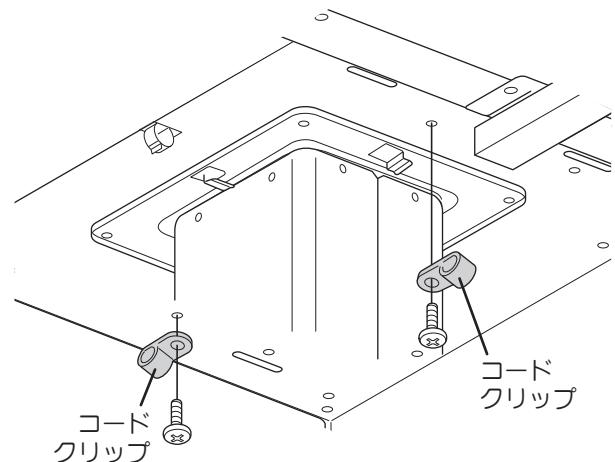


照明器具の位置調整とコードの配線

1 コードクリップをはずす

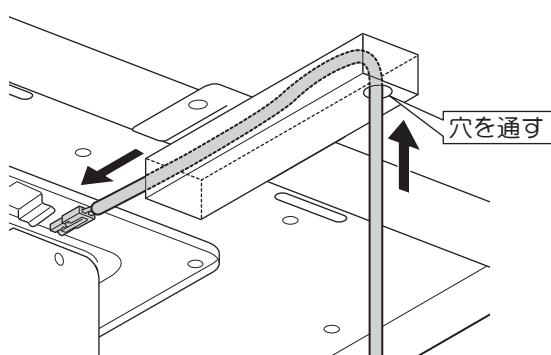
ダクト上ふたに付いているコードクリップ2個を取りはずします。

※はずしたねじおよびコードクリップは後で使用しますので、なくさないようご注意ください。



2 照明コードの引き回し

照明取付桿のアーム先端の穴にコードを通し、先端をファンユニットのセンター方向に引き出してください。



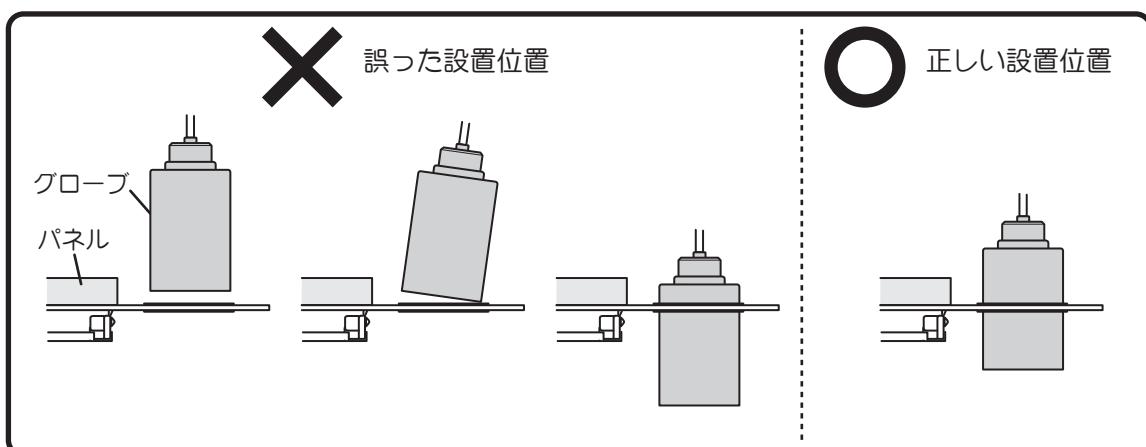
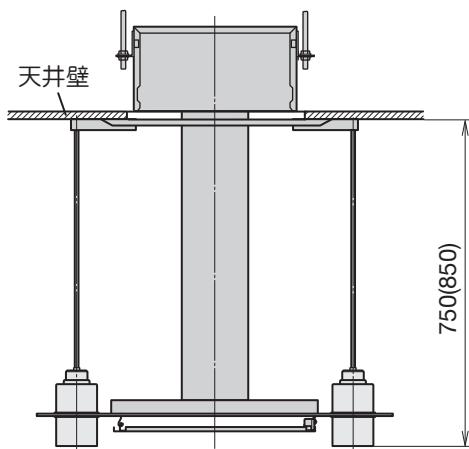
■ 照明器具の取り付け(続き)

3

照明灯の位置調整

- 右図のように天井から照明下端までの高さが750(850)mmになるようにコードを調整します。

●寸法はK-EN844の場合を示す (単位:mm)
()寸法はK-EN854の場合を示す

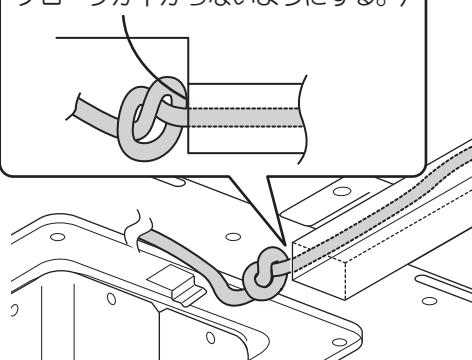


- 手順2で引き出したコードに図のように結び目を作ります(ズレによる落下防止のため)。

お願い

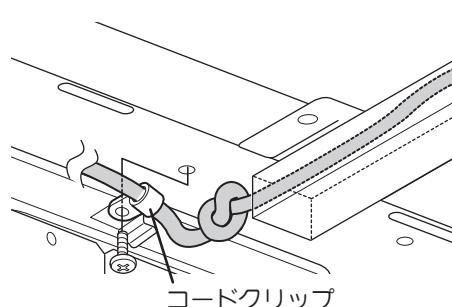
結び目をきつめすぎないでください。
断線するおそれがあります。

結び目をつくる
(結び目が照明取付桿に当たり、
グローブが下がらないようにする。)



- 手順1ではずしたコードクリップを使って照明灯コードを固定します。

手順2、3を繰り返し、反対側の
照明灯も取り付けてください。



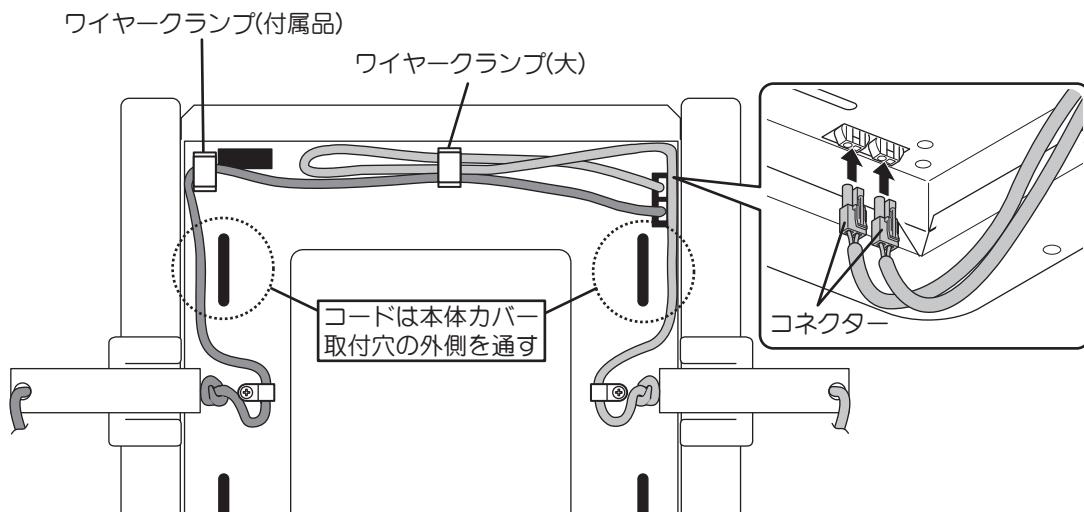
コードクリップ

■ 照明器具の取り付け(続き)

4 照明コードの接続と固定

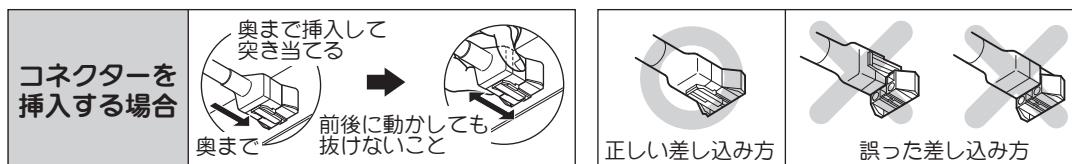
- 1) 照明コード先端を本体のコネクターへ接続し、付属品のワイヤークランプをダクト上ふたに取り付けて照明コードを固定します。

- 2) ダクト上ふたにあらかじめ取り付けられているワイヤークランプ(大)を使って、左右の照明コードをまとめて固定します。



お願い

コネクターを挿入する際は、ツメの向きを合わせて確実に接続してください。
接続が不十分な場合、発熱などによる故障の原因になります。



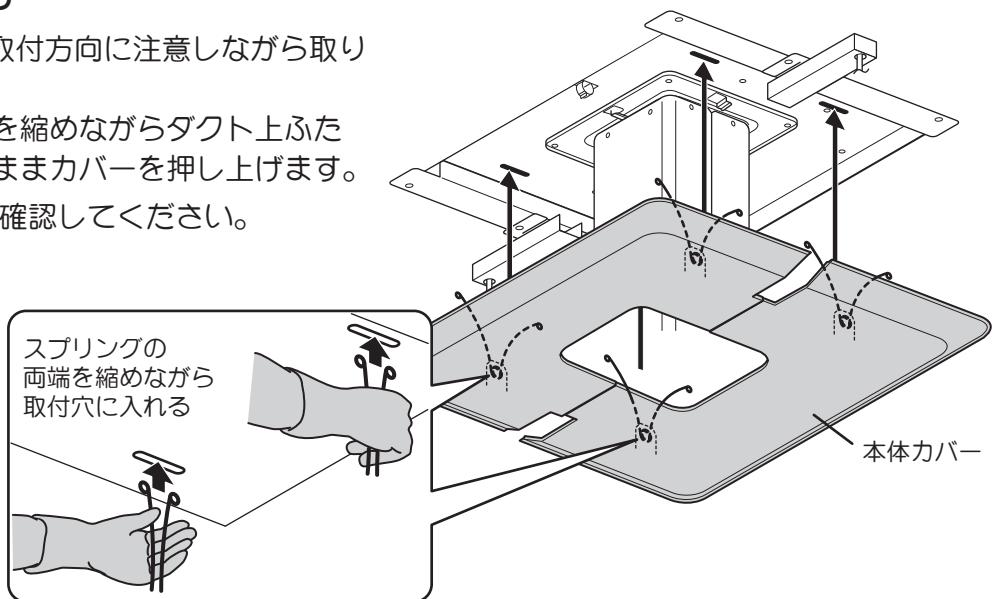
■ 本体力カバー・フィルター・整流板の取り付け

1 本体力カバーの取り付け

本体力カバー(2枚)を取付方向に注意しながら取り付けます。

取付用スプリング両端を縮めながらダクト上ふたの取付穴へ入れ、そのままカバーを押し上げます。

※ 確実に固定されたか確認してください。

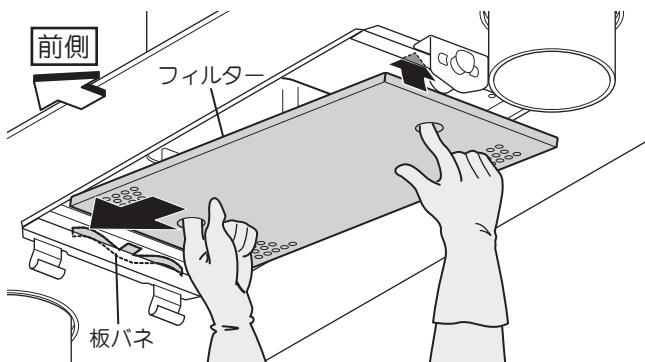


■ 本体力バー・フィルター・整流板の取り付け(続き)

2

フィルターの取り付け

フィルターの片側をパネルの板バネに押し当てながら、反対側を持ち上げて引っ掛けます。



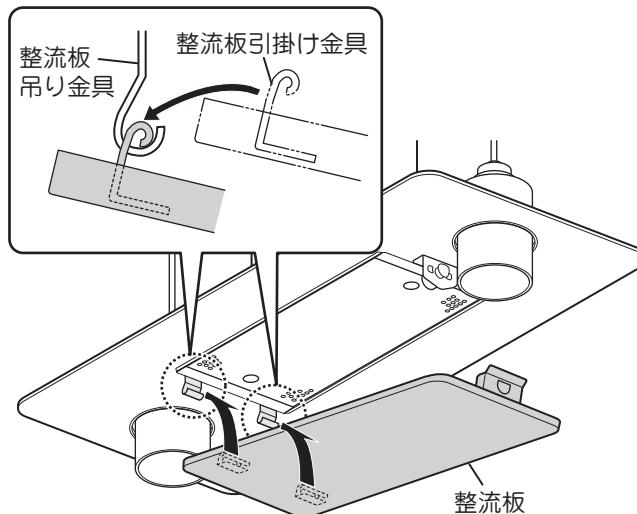
3

整流板の取り付け

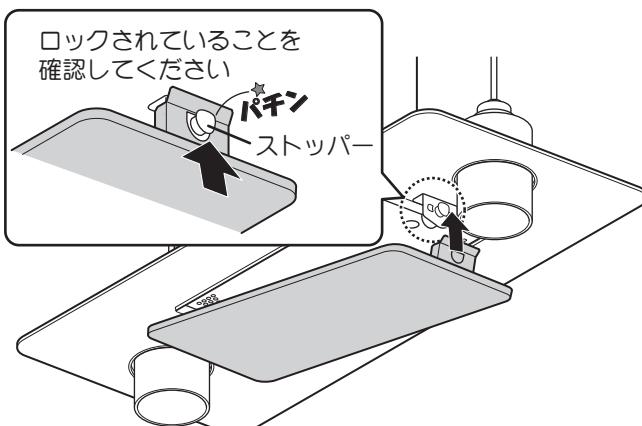
- 1) 整流板を両手で持ち、整流板引掛け金具をフードの整流板吊り金具に引っ掛けます。

お願い

整流板が落下しないように注意して取り付けてください。



- 2) 反対側を持ち上げて、整流板の穴にストップバーをパチンと音がするまで押し込みます。



- 3) 整流板を軽く上下に動かしてみて確実に取り付けられたことを確認してください。

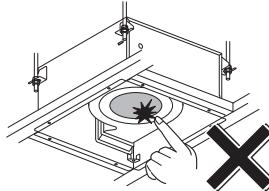
■ 試運転

⚠ 注意



接触注意

- 運転中は指や物を絶対に入れないこと
けがをするおそれがあります



- 分電盤のブレーカーを「入」にし、スイッチを操作して運転状態を確認してください。
スイッチの操作と運転状態等については取扱説明書をご覧ください。
- 運転時、各速調の排気が正しくおこなわれていることを確認してください。
- 異常な騒音、振動がないことを確認してください。
- 屋外の排気出口から排気され、異常音がないことを確認してください。
- 取り付けまたは各種工事にて発生した不具合で修理を依頼されますと全て有料となりますので
十分確認してください。

■ お客様への説明

- 取扱説明書によって機器の取り扱いを説明してください。
- 取扱説明書と共に、この組立・取付説明書を必ずお客様へお渡しください。